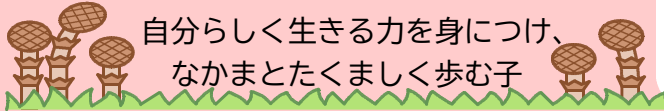




# TOGO! だより



自分らしく生きる力を身につけ、  
なかまとたくましく歩む子

福井市東郷小学校 学校だより  
令和5年1月10日 第30号  
TEL 41-0003 FAX 41-0974  
Mail togo-e@fukui-city.ed.jp

## 令和5年1月10日(火) 全校朝礼(TV放送)でのお話より



新年明けましておめでとうございます。今年の干支は「うさぎ」。野山を元気に駆けまわ  
るイメージがわいてきます。そのような元気あふれる年にしたいと思えますし、そう  
なるためには何が大事なのか、何をするとよいのか、皆さんや先生方とともに、一  
生懸命考えて実行していく一年にしたいです。

「52日」修了式までの日数です。「45日」卒業式までの日数です。今年度総授業日  
数は198日ですから、1年間の全課程を修了するまで、残り4分の1となったというこ  
とになります。トラック1周でいうと最終コーナーを回ったところ、ゴールは目の前に見  
えてきています。3、4年生の1月お便りに、「友達とのつながりを強くする」「友達や学  
校みんなのことを考える」という言葉が書かれていました。特に4年生は、4月にクラス  
替えを控え、また、高学年への仲間入りを果たすこととなります。そのことをすでに視野  
に入れた担任たちからの、深いメッセージが込められていると感じます。そして、この2  
つの言葉はつながっています。「友達とのつながりを強くする」には「友達のことを考え  
る」ことで果たされるからです。では、「友達のことを考える」とは……

～始業式・入学式で、児童の皆さんにお願いしたこと(抜粋)～ (4.11発行 学校だより第1号より)

### 「自分の得意なことや苦手なことを見つけよう」

得意なことはどんどん取り組んで、自分のピッカピカの宝物にしてほしい。苦手なことが見つ  
かったら…。でも大丈夫。まわりの人に「お願いします」や「困っているので助けてください」  
と言うのです。この言葉が言える子は実は「たくましい子」なのです。また、言われた子どもど  
うしたらいいか考えることで、「たくましい子」に育っていきます。



### 「優しい子になろう」

東郷小にはいろいろな人が生活しています。どの子どもどの人も、みんな違います。でもそれは  
当たり前。自然なことです。大事なことは、その違って当たり前みんなにとって、優しい東郷  
の子、優しい東郷小学校であることです。みなさんが、自分とは違うたくさんのお友達と一緒に  
東郷小学校で生活を共にしていく中で、優しい心をどんどん育てていってほしいと願っています。

覚えていますか？4月の始業式・入学式で皆さんにお話ししたことです。これがまさしく  
「友達のことを考える」ことだと思えます。1つ目の「自分のことを考える(得意や苦  
手を見つける)」ことだって、結局は「友達」につながっていくのですよ。得意なことは  
友達に認められてうれしくなり、もっと得意になっていきます。苦手なことは友達に伝  
えて助けてもらいます。そしてその友達も、認めてあげたり助けてあげたりしたことで、2  
つ目の「優しい子」に育っていくのです。ほら、自分のことを考えることが、友達のため  
になり、「友達とのつながりを強くする」ことになっていくのですね…。

そして3、4年生のお便りは、「たくましく進んでいきたい」という言葉で結ばれてい  
ます。全校児童のみなさん、先生方、自分らしく生きるためにつけたい力「たくましさ」  
を、学校生活のいたる場面で、身につけ続けていきましょう。

目の前の友達とともに。近くにいるなかまとともに。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



## 道徳教育総合推進事業「親子で学ぶ道徳講座」 一途コンサート第2弾 12/16

県・市の指定事業「親子で学ぶ道徳講座」の一環として、命の大切さやいじめの防止について、ライブ活動を通して伝えている「一途」さんにお越しいただきました。延期となっていた高学年の部です。今回は、LGBTQについても実話を元にしたお話や歌を披露していただき、「多様性」について考える、またとない機会となりました。コンサートの後には本当にたくさんの児童が手を挙げ、自分が感じたことをみんなの前で語っていました。児童と保護者の方の感想です。

- ・わたしは、さか上がりが自分は一生無理だと思って練習してこなかったのに、(登場した)女の子は「次できる」「次できる」と自分に言って、あきらめないのがすごいと思いました。最初はおもしろい曲なのかなあと想像していたけど、とても感動する曲でびっくりしました。またお会いしたいです。
- ・ずっと「さか上がりができない」と言っていたのに、金曜日、急に「台を使っていただけど、できた！」とうれしそうに言ってきました。後ろ向きな言葉が多かったけれど、前向きな言葉になれたのは、「一途トーク&ライブ」のお陰かも知れません。できないのは自分で決めてしまっているだけで、今できることを少しずつ進めていけば可能性は無限大なのだろうと感じました。



(4年生とその保護者の方より)

- ・お母さんやお父さんにとって私たちは大切な存在で宝物なんだなと思いました。大切なことやしてはいけないことを歌詞にするのはすごいと思います。お母さんとけんかすることもあるけどお母さんが好きだし、お母さんも私を大切にしてくれているのがすごくうれしいなと思いました。
- ・自殺やいじめの歌を聞いたことを教えてくださいました。難しいテーマをわかりやすく歌にされていて、一番心が成長するときには聞かせていただけたこと、とてもありがたいです。

(5年生とその保護者の方より)

- ・私は、一番最初に歌ってもらった歌がとてもステキだと思いました。LGBTQの子が40人に1人の割合と聞き、びっくりしました。3つ目の歌もとてもステキで、倒れてしまった女の子に対する親の気持ちにとっても感動しました。次は3人そろったときに会いたいです。今日は本当にありがとうございました。
- ・LGBTQの方の割合に驚きました。LGBTQの意味について、検索して確認しました。見た目では分からないことなので、打ち明けられず悩んでいる人もたくさんいると思うので、今回のライブのように、たくさん子どもたちやその親に広げていくことは素晴らしいことですね。世の中がいろいろな人の個性を理解して、生きやすくなるといいなと思います。

(6年生とその保護者の方より)



## 祝！！後藤正邦様 日本PTA全国協議会表彰



東郷小第41代 PTA 会長(平成28～29年度)を務められた後藤様(令和4年度福井市 PTA 連合会顧問でいらっしゃいました)が、多年にわたる PTA 活動へのご尽力が認められ、この度全国表彰を受けられました。昨年の東郷小 PTA 文部科学大臣表彰に続く、素晴らしいニュースです！！

